

第38回 茨城県実業団テニストーナメントB大会
大会要項

令和5年12月
茨城県テニス協会
実業団委員会

標記大会を下記要項で行いますのでお知らせ致します。

主催 茨城県テニス協会
後援 (株)茨城新聞社(予定)
協賛 (株)ダンロップフットボールマーケティング(予定)

- 日時：
第1日 令和6年2月24日(土)、男子(予選リーグ)
受付：～8:30、開会式：8:45、試合開始：9:00
第2日 令和6年3月2日(土)、男子(決勝リーグあるいは決勝トーナメント)、女子(全試合)*
試合開始：9:00 *9チーム以上の場合は、2/24(土)に第1日を実施する。
予備日 令和6年3月9日(土)
- 場所：
2/24(土)：笠松運動公園(ハードコート、14面)
3/2(土)：笠松運動公園(同、14面) 予備日：3/9(土)笠松運動公園(同、14面)
- 試合方法：
・男女共、ダブルス2ポイント、シングルス1ポイントとする。
・男子は単複に重複出場は不可。女子は単複に重複出場可とする。
また、A大会との重複出場は認めない。
・1日目の男子予選リーグは、各試合共1セットマッチ、ノーアドバンテージとし、6-6で7ポイントのタイブレークとする。これにより、1日目の最低試合数2試合を確保する。
・2日目は各試合共8ゲーム、ノーアドバンテージとし、8-8で7ポイントのタイブレークとする。但し、雨天の場合は試合方式を変更することがある。なお、審判はセルフジャッジとする。
・試合順は原則としてD2、D1、Sとする。メンバーが1名欠けた場合は、Sを不戦敗とする。2名以上の欠員はその対抗戦は負けとなる。
・本大会に出場する選手のオーダーは試合開始10分前迄に提出して下さい。
・試合のコール後、15分以上遅刻したチームは、失格とする。
- 出場資格：
・茨城県テニス協会に登録した実業団チームとする。
・ドローサイズは参加申し込みチーム数により定める。支部予選は実施しない。
・チームを構成する個人にあっては、当該団体に所属し、令和5年度茨城県テニス協会登録者、又は登録予定者とする。
・選手登録は、申し込み時に提出を行い、登録選手の変更は、大会初日の初対戦前までに1名に限り、登録人数の枠内で認める。
・元社員、元職員の出場を1ポイントに限り認める。元社員・元職員を登録する時は参加申込書の所属部署欄に「OB(男子)/OG(女子)」を記入する。
(注) 第34回大会から、男女とも、全日本選手権及び全日本学生選手権の出場と戦績に関する出場資格制限等は、撤廃されました。
・その他の詳細は県実業団テニストーナメントB大会出場資格を参照して下さい。
- 申込期限：
・令和6年1月19日(金) 必着。
- 参加費等：
・1チーム：10,500円(参加費10,000円+1コイン制度500円) 申込み期限までに納入し、選手名簿(代表者名、連絡先、メールアドレス記入)を下記の申込先に申し込んで下さい。
(ご注意) 期限までに選手名簿が未提出の場合、スポーツ障害保険の適用が除外となります。
・令和6年2月4日(日)にドロー会議を行います。
・申込先住所：〒319-1114 那珂郡東海村須和間1419-13 加治 芳行
(メール可:kaji.yoshiyuki@jaea.go.jp)
・参加費は、下記口座に振り込んで下さい。チーム名を記入して下さい。
※領収書は試合当日の会場でお渡し致します。
名義人：テニス協会実業団 代表 加治 芳行
常陽銀行 東海支店 普通口座 店番：114 口座番号：1703105
・試合球を各チーム、持参して下さい。(ダンロップフォートイエロー 6個)
- チーム編成
・男女共、部長、監督、マネージャー各1名、選手5名以上9名以内でチームを編成する。
男女共、選手が部長、監督、マネージャーを兼務できる。
- レフェリー及び運営委員：
レフェリー：荻原幸子
運営委員：加治芳行/原科研/運営委員長 関 克己/常陽銀行 吉成真一/茨城県住宅管理センター
大杉幹雄/日立Astemo佐和 近藤余範/産総研 佐藤幹洋/キヤノン
山川郁良/常陽銀行

9. 服装： • J T Aテニスルールブック2023に拠る。※ ロゴチェックは、行いません。
10. その他： • ルールはJTAルールに基づく。
 • 一度提出したオーダーは変更できない。
 • 昨年度の優勝チームは、**優勝カップ**を持参、又は6. 参加費等の宛先に**送付**をお願い致します。
 • オーダー交換時に全選手が揃っていても良い。
 • 男子の優勝および準優勝チーム、女子の優勝チームは関東大会に出場する権利を得る。
 • 天候により試合進行を早める場合がありますので ご協力をお願い致します。
 • 大会会場の利用にあたり**各チームはゴミの持ち帰りについて、ご協力**をお願い致します。

以上

第38回茨城県実業団テニストーナメントB大会出場資格

令和5年12月
茨城県テニス協会
実業団委員会

- 1 令和6年2月1日現在、出場する会社または団体の社員（嘱託を含む。但し、雇用契約のある者）であってアマチュアに限る。
また、実業団の子会社（親会社が資本金の20%以上を出資していること）から親会社に出向している社員も選手として出場することができる。
- 2 学生、パート（アルバイト）、講師は出場資格を与えない。
- 3 同一会社または団体であれば関東地区内の他の事業所と合同でチームを編成することができる（補強）。但し、実業団団体戦で他県にエントリーした選手は除く。
- 4 茨城県テニス協会に登録しているチームおよび選手。
- 5 茨城県実業団テニストーナメントA大会との重複出場は認めない。
- 6 日本リーグに登録中の選手は出場できない。但し、この登録中、日本リーグに出場した実績のない選手に限り、次回同チームでの日本リーグに登録しない旨チーム代表者から実業団委員会に申告があった場合は出場できる。
- 7 **元社員・元職員の出場を1ポイント（S又はD）に限り認める。**
- 8 男女共に、部長、監督、マネージャー各1名、選手5名以上9名以内でチームを編成する。男女共、選手が部長、監督、マネージャーを兼務できる。
- 9 上記1～6項に違反した事が判明した場合、そのチームは当該年度の実業団大会出場資格を失う。大会中、チームの対戦が終了した後に判明した場合は、その対戦は終了したものとし、以後、失格する。関東大会への出場権を得た場合も失格とし、次順位のチームを繰り上げる。

(注) 第34回大会から、男女とも、全日本選手権及び全日本学生選手権の出場と戦績に関する出場資格制限等は、撤廃されました。

以上

第38回茨城県実業団テニストーナメントB大会
ラウンドロビン（総当りリーグ戦）方式における順位決定方法

令和5年12月
茨城県テニス協会
実業団委員会

- 1 ラウンドロビン方式における順位は、勝率の高いチームを上位とする。
チーム戦の勝率＝勝利した対戦チーム数÷総対戦チーム数
- 2 2チームが同率になった場合は、お互いの対戦結果（直接対決）の勝者を上位とする。
- 3 3チームが同率になった場合は、以下の要素で順位をつける。
 - ① 総勝利試合数の多いチームが上位
 - ② ①が同じ場合、全試合での取得ゲーム率が高いチームが上位
取得ゲーム率＝取得ゲームの合計数÷全試合のゲーム合計数
- 4 ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数はすべて0とする。（例：8ゲームマッチなら80）
- 5 怪我等によるリタイアの場合は、勝者はリタイアの後、残りのゲームをすべて勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得したゲーム数を記録する。
（A対Bの8ゲームマッチで、Bが22のとき、怪我でリタイアした場合は、勝者はAでスコアは、82と記録する）

以上